



教育研究所だより



平成30年11月1日 発行

No.18

〒987-0511 登米市迫町佐沼字袋向150-1

TEL 0220-22-8029(相談専用22-8125) FAX 22-9114

HPアドレス <http://www.tome-avc.jp/rese/>

【平成30年度】

よく食堂などで見かける「招き猫」ですが、右手を挙げている猫と左手を挙げている猫がいるのをご存じでしょうか。いったい、右と左ではどんな違いがあるのでしょうか。一般的には、右手を挙げている招き猫は「金運を招く」猫、左手を挙げている招き猫は「人(客)を招く」猫といわれているそうです。両方の手を挙げている欲張りな招き猫は、私は見たことがありません。実際にあるのでしょうか。個人的には右手を挙げている招き猫がいいのですが、教育研究所としては左手を挙げている猫がふさわしいのかもしれない。

道徳教育研修会



10月3日(金)、道徳教育研修会が開催されました。講師は宮城県総合教育センター次長の一 條 美奈先生です。

「これからの道徳教育と評価」と題して講話をいただきました。また、演習として授業づくりに関するグループごとの話し合いも行われました。

<講師の一 條先生>

この研修会には、市内の各小・中学校の道徳教育推進教師の先生方が多く参加していただきました。

なお、登米市教育委員会生き生き学校支援室長の菅原 栄夫先生よりあいさつの中で、**道徳の指導書とCDを是非活用してほしい**とのお話がありました。

1 道徳教育の充実が求められる背景

- 深刻ないじめの本質的な解決に向けて
- 子どもをとりまく地域や家庭の変化
 - ・ルール、マナーの低下
 - ・家庭の教育力の低下
- 諸外国より低い高校生の自己肯定感や社会参画への意識
- 道徳教育の実施状況・・・十分実施できていない
- 道徳教育実施上の課題
 - ・指導効果の把握困難
 - ・効果的な指導方法
 - ・適切な教材の入手
- 年間35時間確保(量的確保)と「考え、議論する道徳」への転換(質的転換)

2 「特別の教科 道徳」とは？

- 特別の教科 道徳(道徳科)の目標
 - ・旧「道徳的実践力を育成する」
 - ・新「道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を育てる」
- 道徳科におけるいじめの指導
 - ・いじめに関する問題を自分自身のこととして多面的・多角的に考える
 - ・友情、信頼
 - ・公正、公平
 - ・相互理解、寛容
 - ・集団生活の充実
- 道徳教育・・・「鉄は熱いうちに打て」(実践指導)
- 道徳科・・・「急がば回れ」(内面を育てる指導)

3 考え、論議する道徳の授業づくり(演習)

- (1) 授業の様子を動画で見る
- (2) 「自己を見つめ」「物事を多面的・多角的に考え」「自己の生き方について考えを深める」学習につながる教師の取組、働き掛け等を付箋に書く

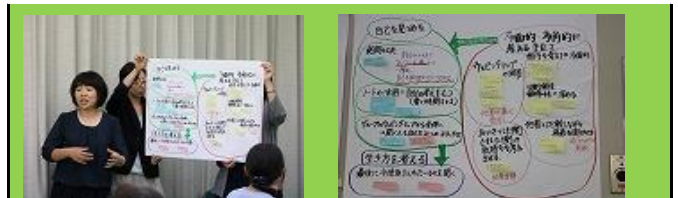


- (3) グループで話し合う
- (4) 共有する

※ 動画 小4「おじいさんのこんにちは」
小5「人間をつくる道一剣道」

No.17の答え

若 野 ① 食 ② 本
原 ① 草 日 ② 気



4 道徳科の評価について

- 児童生徒の学習状況及び道徳性に係る成長の様子
 - ・内面的なもの
 - ・数値による評価ではなく記述式に
 - ・他の児童生徒の比較による評価ではなく、個人内評価
 - ・多面的、多角的な見方へと発展したか、道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているかを重視
 - ・入学者選抜の可否判定には活用しない
- 児童生徒がいかに成長したかを積極的に受け止めて認め、励ます「個人内評価」として実施

5 道徳教育の質的転換に向けた支援

- 道徳教育の抜本的充実に向けた支援
 - ・指導的な教員の研修
 - ・都道府県、指定都市等の取組への支援
 - ・教員向け参考資料の充実
- ※「道徳教育アーカイブ」をインターネット上で提供

道徳教育アーカイブ 検索

<http://doutoku.mext.go.jp/>

以上、講話や演習の概要でした。

<参加者の感想(抜粋)>

- ◇道徳教育の評価について、要点や留意すべきことが分かりやすく、とても参考になった。
- ◇授業の様子を動画で見て、特に小学4年「おじいさんのこんにちは」では、自己を見つめるところまで教師側の様々な手立て、子どもの多様な意見があったと思った。
- ◇自分の気付かなかったことや違う捉え方があることを知り、色々な考えや見方をする大切さに気付いた。
- ◇グループごとの協議が有意義であった。特に小学校の先生の話を開けたことが勉強になった。
- ◇授業づくりの具体的な方法について、即実践に生かせることが多かった。

頭の体操コーナー

<問題>
「雨季」は「行く」
「駅」は「行け」
このとき、
「あっち」は何？

答え 「 」